

福祉施設 2カ所 見学に

福祉部会
副会長 松川 護さん

快晴の10月16日(木曜)、自治会長・民生委員など25人で「特別養護老人ホーム有明園」と「新潟市救急ステーション」の2カ所を新潟市の福祉バスを利用して見学いたしました。

有明園 創立 昭和3年

「有明園」では小会議室に案内されて、パンフレットとプリント資料に基づいて施設全般と入所者の現況について説明を受けました。その後、2班に別れて施設内を案内していただきました。

有明園の正面玄関は建物の2階部分に相当することから、先ず2階のユニット型ホーム(個室で定員20人)から見学しました。

優しく暖かな オレンジ基調

2階はフロアー全体がリラックスクス効果があるといわれるオレンジを基調として統一されており、2つのユニットは「まつかぜ」と「すなやま」と新潟海岸に因んだ名称に。ユニットの中央

部には共同生活室があり、テレビを見ている方が数人いらっしゃいました。

こころ穏やかに グリーン基調

3階の従来型ホーム(4人部屋、定員50人)は気持ち安定するグリーンで統一され、ユニット名は「さざなみ」「ゆうなぎ」とありました。ここの4人部屋は全体が和風仕様で各ベッドは障子戸で仕切られ、プライバシーの確保に配慮されている様子でした。最近では多床室の希望者が多くなっているそうです。

落ちついた雰囲気 ブルー基調

1階は医療依存の高い方(主に透析など)のホーム(個室・定員20人)で、不安を和らげ疲労回復効果を期待して、落ち着いた雰囲気ブルーでフロアー全体が統一されていました。ユニット名は「はまなす」「しおさい」です。

1階は治療を必要とする入居者のために、隣接する有明診



有明園2階の小会議室で

療所と連絡通路でつながっており、また憩いの場として中庭が設けられておりました。
平成26年1月に改築された有明園は施設・設備が整備されており、入居者が安心して心穏やかに生活できるのではないかと思います。

新潟市 救急ステーション

ここでは急な階段を上った2階のスキルトレーニングルーム

で約1時間、パワーポイントを使用して新潟市における救急活動の現状の説明を受け、改めて救急ステーションの意義を認識いたしました。

特に印象に残ったのは、救急ステーションは新潟市民病院の敷地内にありますが、新潟市消防局の施設で救急車とドクターカー(市民病院所属)が配備されているとのことでした。所属員は救急医1人、高度救急隊員3人の構成だそうです。

活躍するドクターカー

ドクターカーは医師が同乗する救急車で、傷病者の治療を速やかに行うことができ、これにより119番通報を受けてから、傷病者を医療機関に収容するまでの時間が大幅に短縮されます。その上、傷病者の社会復帰が飛躍的に向上しており、新潟市は全国平均を大きく上回っていることから注目を浴びているそうです。

見学を終えて

施設見学の終了後、学校町通り3に戻り「ボン・ジュール」で昼食をしながら、各テーブルごとに見学研修の成果を話し合い午後1時過ぎに散会しました。

せきやの灯

ここに—このん

第6号

発行日 平成26年12月8日
発行 関屋小学校地区コミュニティ協議会
編集 同総務部会
協力 新潟市立関屋中学校
同校地域教育コーディネーター 平岡 菜
新潟市関屋地区公民館

関屋小学校区 敬老祝い会 9月13日

新潟市社会福祉協議会助成事業

さわやかに晴れた9月13日(土曜)午前9時10分から正午まで、関屋小学校体育館で205人のご参加をいただき「敬老祝い会」が開催された。75歳以上の方々87人に、関小子どもふれあいスクールの18人が手作りのメッセージカードをプレゼント、ますますの「健康と長寿をお祈りした。

通いあう心と「こころ

定期の9時10分、主催の関小コミュニティ協議会・若槻見一さんから歓迎と開会のあいさつ、続いて第1部の関屋白新・地域包括支援センターの事業説明と中央警察署の「おれおれ詐欺の実態」についてくわしくビデオで解説、高齢者の被害防止を訴えた。

10分間の休憩のあと、第2部「ひまわり会」の民謡が張りのある力強い三味線の伴奏で花笠音頭、ソーラン節、岩室甚句、十日町小唄など披露した。

続いて混声合唱団「アミューズ」のさわやかな歌声が伴奏のピアノとともに会場いっぱいに響きわたる、参加者もいっしょに口ずさんでいた。曲目はまずBelieve、次に秋の童謡メドレー(ちいさい秋みつけた、虫のこえ、里の秋、赤とんぼ、もみじ)愛燦々、花は咲くなど、最後の「花は咲く」が終ると盛大な拍手とアンコールの声があがった。



ステージの中央で民謡「ひまわり会」の3人

イベントの最後に、関小ふれらの児童18人がアミューズのみなさんといっしょにステージに上って、「さんぽ」と「いつだって」の2曲を明るく元気に合唱、歌声が会場いっぱいに響いた。

歌い終わってからふれらの児童がステージを降りて、胸に造花のバラをつけた75歳以上の方々一人ひとりにメッセージカードを手渡して高齢者との貴重なふれあタイムとした。

正午、参加者全員にお昼のおべんとをお渡しし、関小コミュニティ協議会・渡辺見さんの閉会あいさつをもっておひらきとした。

会場で拾った

感動・感謝の声あれこれ

★駒澤恵美子さん(関屋下川原町2) 民謡の激しい三味線、混声合唱団アミューズの優雅なピアノの伴奏、どちらも素晴らしい。懇切に心配りしてくださったスタッフの方々に感謝申しあげます。

★関小ふれらの児童を代表してステージに上ってあいさつした早川広大さんと峰本理志さん(関小6年)は「きょうは多くの高齢の方々に会いできて、とても嬉しかった。いつまでもお元気でこれからも私たちを見守ってください。」

★スタッフのひとり日野隆雄さん(関屋松波町1) 会のスタートのときは少々お堅い話で会場の雰囲気をおとなしく感じましたが、第2部の力強い民謡に賑やかな手拍子で場内の雰囲気も和らぎ、さらにアミューズのほほえましい歌声に懐かしさと愛おしい気持ちになられたのでしようか、お帰りのときの表情がとても明るく感じられて、素晴らしい敬老会でした。高齢者の心身の健康と仲間づくりにはこのような行事の継続がなお一層必要だと思います。



こんにちは

インタビューは関屋中学校の生徒さんです 関屋地区のみなさん、どうぞよろしく…



Q新聞配達の仕事を始められたのはどうしてでしょうか？
A新聞の中に配達さん募集のチラシが入っていたんです。ちようど長岡から新潟へ帰って来ていたところだったので、やってみようかなと思って。
Q休みはどれくらいあるんですか？
A私は週に1回くらいです。勤務の日は台風でも大雪でも新潟日報の輸送機が動けば配達します。ちなみに私が入社する前、中越地震が起きたとき翌朝から配達したそうです。

Qこのお仕事をしてみようと思っただけは？
A前任の方が高齢となり、体調がすぐれず…。ぜひにお願いされたので。平成10年から15年になりまよ。



Q難しいお仕事ですが、民生委員として一番大切にしていることは？
Aこの地域の方一人ひとりの困っていることや悩みをその人の立場になって聞いてあげること、誰もが毎日楽しく暮らせるために。



民生・児童委員 藤塚洋子さん
ますますお元気なキャリア15年

Q抱えている人たちの心をどうすれば切り開いてあげることができるかー心がけています。
Qいま、どこでもお年寄りが多くて、子どもたちが少なくなりましたね。
Aむかしはお子さんたちがもつとたくさんいましたね。もとに戻ればいいのになあ(笑)子どもが多いと近所同士が支え合えるのに…。自分の部屋に籠もってゲームをしたりするよりは外で元気に体を動かしたりして遊んで欲しいわ(笑)



生越佳奈子さん(左) 竹野陸人さん(右)
じっと見つめる興味津々の2人

Q中学生として、どうしたらいいでしょうか？
A地域で困っているお子さんを見かけよう
あいさつしよう

Q地域の素晴らしいボランティアとして頑張ってください。
Aこれからも私自身の健康と体力の維持に心がけ、もう少し続けていきたいと存じます。

新聞配達…日々の暮らし 速く、確実に 守る、支える



中村祐樹さん NIC学校町勤務10年
身振り手振りも混じえて…

速く、確実に！
Qではお仕事の1日の流れを教えてください。
A起床 午前1時半
 たまに寝坊することも
 ・出勤 午前2時半
 ・新聞に折り込みチラシを配達開始 午前3時半
 ・配達終了 午前5時半
 ・再出勤 午後2時半
 ・夕刊配達開始 午後3時
 ・夕刊配達終了 午後4時半
 朝刊部数270 夕刊部数120
 就寝は午後10時〜11時ころ
 午前と午後、あわせて2回寝る暮らしを支えるー支える！
Q宅配以外にどんなことがありますか？
A①デリバリー業務
 佐川メール便、市報にいがたなど

②営業 新聞のほか刊行物や前売券など
 ③集金業務
 ④見守り活動(パトニック)
 一番新しい活動で、小・中学生の安全確認やひとり暮らしの高齢者を訪問したりする活動です。宅配した新聞が3日間も新聞受けに溜まっていたりすると、民生委員の方と相談して様子を

Qお仕事を続けていて、よかったことは？
A「新聞を待つている人」がいて、ありがたうと言われたときーうれいいですね。自分自身で立てた月ごと、年ごとの目標が達成できたときです。生き甲斐を感じます。
新潟日報 学校町営業所
 所長 山田健太
 わたしたちNICは配達を速く、確実に、丁寧をモットーに新聞を届けています。



横山萌華さん(左) 小林薫さん(右)
真剣な目なぞで活発に質問を!

Qこの関屋地区をどう思いますか？
Aこの地域にはバスもスーパーも充実していて、快適な環境だと思っています。近所づき合いもよろしいかと。
Qなにか困ったこと、困っていることがありましたらどうぞ。
A民生委員になったばかりのころ、研修の機会もなく活動を始めなければならなかったこと。また、個人情報保護のため少ない情報の中で活動していることなどでしょうか。
Q地域の素晴らしいボランティアとして頑張ってください。
Aこれからも私自身の健康と体力の維持に心がけ、もう少し続けていきたいと存じます。

もっと知ろう 関屋の歴史 うんとぶやそう歴男・歴女!!

Q「研究グループ」では、どんな自主研究をなさっていたんですか？
A金鉢山、競馬場、関屋分水などを調べたりしています。また、石碑や村誌の解説もしています。これらのほり起こしたことは、「ふるさと関屋(上・下巻)」に書いてありますよ。
Q関屋を研究されて分かったことの中で、「一番心に残ったこと」や、「なるほど」と思ったことはありますか？
A心に残ったことは、集まった古い写真、絵やスケッチをテーマ別・物語にして(新潟電鉄物語など)小・中学校の



熱く語る関屋の歴史 高橋先生

関屋郷土史会 会員13人
 代表 高橋邦比古さん(75歳)
 東京都出身、京都育ち その後、関屋で育ち、地域の歴史を研究し、地域に発信している

生徒に見てもらいたい、歴史を学んでもらうときです。
Q探訪で学校町通りまち歩きをされたとき、一番心に残ったところはどこですか？
A県立新潟高校前の石ぶみで



福間健心さん(左) 渡邊愛花さん(右)
賑やかなインタビュー、そのあとしばらく和やかな歓談に――

Q20年間のうち、史跡探訪や研究、古文書の解説などで、苦労されたことは何ですか？
A古文書を読める人がいるのでそこで自分も学び、あまり苦労がありませんでした。探訪や古文書の解説の発表というのには、「関屋郷土史会」の中で発表するということが、

Q映像の作品である「写真でつづる関屋歴史 今、すこし昔」の関屋の歴史の中で、作品を見た人に「これは知ってほしい」という歴史はありますか？
A関屋の歴史を知らない人が多いので、いろいろな関屋の昔を知ってもらい、好きになってほしいです。そして歴男(女)になってもらいたいです!! 作品は各学校や図書館などにあるのでぜひ見てください。